

事務事業マネジメントシート(令和 5年度実績と令和 6年度計画)

令和 6 年 8 月 2 6 日 更新

事務事業名		クラッシーノこうし運営支援事業					☐ マニフェスト関連 ☐ 全庁横断課題関連 ☐ 集中改革プラン関連			
総合計画体系	政 策	6	産業の健康				所属部	産業振興部	課長名	榮 峰男
	施 策	27	商工業の振興				所属課	商工振興課	担当者名	樋口 良平
	施策の柱	72	人材確保と生産・販売力の強化				所属班	商工振興班	(内線)	5215
予算科目		会計一般	款 7	項 1	目 1	事業連番 11608	根拠法令			
終了、開始年度		☐ 5年度で終了 ☐ 5年度から開始					事業期間	☐ 単年度のみ ☒ 単年度繰返 (開始年度 27 年度) ☐ 期間限定複数年度 (~ 年度)		

★事務事業の概要 (PLAN)

【事業の内容】	市民生活と産業の活性化に向けて、あらゆる産業や企業と連携を図り、健康的で付加価値の高い地域の創出に積極的に取り組んでいくことを目的に、商社機能を強化した一般社団法人合志市観光物産協会として平成25年4月1日に発足した。平成26年4月には一般社団法人クラッシーノこうしに名称を変更し、事務所をユーパレス弁天内に構え実質的な活動を開始した。本事業は補助金交付や市事業との調整などを行うものである(※自立した経営を目指してH30年度まで市補助金を交付)。平成28年2月にアンテナショップ「クラッシーノ・マルシェ」がオープン。事務所も「クラッシーノ・マルシェ」内に移した。平成26年度から平成30年度の5年間については事業予算計画に基づき、補助金の交付を行った(平成30年度までで終了)。地元物産の販売促進、PRの場、発信の拠点として、新商品や特選品の開発ほか市(商工振興課、農政課)と連携して事業に取り組む。
【業務の流れ】	・ 理事会への出席 ・ 市事業との調整を図るための事務協議(随時)
【主な予算費目】	なし
【意見や要望】	

1 現状把握の部 (DO、PLAN)

(1) 事務事業の目的と指標		新規・拡充区分	
① 手段(主な活動) 5年度実績(5年度に行った主な活動)(DO)		6年度計画(次年度に計画している主な活動)(PLAN)	
運営等の事務協議、理事会への出席をした。		運営等の事務協議、理事会への出席。	
① 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	(単位)	予算の主な増減の理由	
→ ア: 事務協議回数	回		
→ イ: 理事会出席回数	回		
② 対象(誰、何を対象にしているのか) *人や自然資源等	(単位)	② 対象指標(対象の大きさを表す指標)	
一般社団法人 クラッシーノこうし	社	→ ア: 会員数	
		→ イ:	
③ 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)	(単位)	③ 成果指標(意図の達成度を表す指標)	
市と連携し、農家の所得向上と地域の発展を目指す組織とする	千円	→ ア: 繰越剰余金	
	千円	→ イ: 当期純利益	
*③成果指標設定の理由と 6年度目標値設定の根拠			総トータルコスト
一般社団法人として、経営の健全性を示す「繰越剰余金」及び「当期純利益」の指標をみることで成果を測れると考えた。目標値は、実績値を基に設定した。			全体計画 ~ 年度
			0

(2)各指標・総事業費 の推移		単位	3年度 実績(決算)	4年度 実績(決算)	5年度 目標(当初予算)	5年度 実績(決算)	6年度 目標(当初予算)	7年度 予定	8年度 見込	9年度 見込	
① 活動指標	ア回		24	24	24	24	24	24	24	24	
	イ回		6	6	4	3	4	4	4	4	
② 対象指標	ア社		86	74	95	74	95	95	95	95	
	イ										
③ 成果指標	ア千円		73,637	85,536	40,608	93,796	40,608	40,608	0	0	
	イ千円		13,733	11,898	5,636	8,260	5,636	5,636	0	0	
投資 入費 量 人件費	財源内訳	国庫支出金	千円								
		都道府県支出金	千円								
		地方債	千円								
		その他	千円								
		繰入金	千円								
		一般財源	千円								
	(A)事業費計	千円	0	0	0	0	0	0	0	0	
		(A)のうち指定経費	千円	0	0	0	0	0	0	0	0
		(A)のうち時間外、特勤	千円	0	0	0	0	0	0	0	0
	正規職員従事人数	人	3	1	2	2	2	2	2	2	
		延べ業務時間	時間	1,030	200	800	400	800	800	800	800
	(B)人件費計	千円	4,027	761	3,187	1,456	3,187	3,187	3,187	3,187	
トータルコスト(A)+(B)		千円	4,027	761	3,187	1,456	3,187	3,187	3,187	3,187	

事務事業名	クラッシーノこうし運営支援事業	所属部	産業振興部	所属課	商工振興課
-------	-----------------	-----	-------	-----	-------

2 評価の部（CHECK）

*原則は5年度の後評価、ただし複数年度事業は5年度実績を踏まえての途中評価

目標達成度評価	① 5年度目標達成度評価	☒ 達成した ☐ 達成しなかった ⇒【理由】 クラッシーノこうしと連携を図りながら、運営支援ができた。
	② 6年度目標達成見込み	☒ 目標達成見込みあり ⇒【理由】 ☐ 目標達成は厳しい ⇒【理由と対策】 各種営業努力及びその支援を行うことで、利益維持向上等が期待されるため。
有効性評価	③ 成果の向上余地	☒ 向上余地がある ⇒【理由】 ☐ 向上余地がない ⇒【理由】 平成27年9月に通販サイトを開始、平成28年2月にアンテナショップを開設、平成29年からは市のふるさと納税事業を中心に担うこととなる。また、平成30年度からはJA菊池と連携した新たな通販事業も開始するなど、利益向上の余地がある。
	④ 類似事業との統廃合・連携の可能性	☒ 他に手段がある（具体的な手段、事務事業） ☐ 他に手段がない ⇒【理由】 ☐ 統廃合・連携ができる ⇒【理由】 ☒ 統廃合・連携ができない ⇒【理由】 他に類似の事業がないため
効率性評価	⑤ 事業費の削減余地	☐ 削減余地がある ⇒【理由】 ☒ 削減余地がない ⇒【理由】 一定の成果もあり、当初の予定どおり平成30年度で市からの補助金は終了したため、市の持ち出しはない。
	⑥ 人件費（延べ業務時間）の削減余地	☐ 削減余地がある ⇒【理由】 ☒ 削減余地がない ⇒【理由】 必要最低限の人員で対応しており、引き続きクラッシーノこうしの運営には市と連携して取り組む必要があり、削減の余地はない。
公平性評価	⑦ 受益機会・費用負担の適正化余地	☐ 見直し余地がある ⇒【理由】 ☒ 公平・公正である ⇒【理由】 市民生活および市内産業の活性化を図るための事業として実施しているため。
役割分担評価	⑧ 行政の役割分担の適正化	☐ 見直し余地がある ⇒【理由】 ☒ 役割分担は適正である ⇒【理由】 クラッシーノこうしの設立により、適正な役割分担が図られている。

3 評価結果の総括（CHECK）

平成28年2月にアンテナショップの営業を開始した。これを好機として、自立して発展するよう積極的な連携を図っていく必要がある。
 生産者の所得向上のために、常に売り場や事業の活性化を図る必要がある。

4 今後の方向性（事務事業担当課案）（ACTION）

(1) 今後の事業の方向性（改革改善案）・・・複数選択可 ☐廃止 ☐休止 ☐目的再設定 ☐事業統廃合・連携 ☐事業のやり方改善（有効性改善） ☐事業のやり方改善（効率性改善） ☐事業のやり方改善（公平性改善） ☐現状維持（従来通りで特に改革改善をしない）		(2) 改革・改善による期待成果 (廃止・休止の場合は記入不要) <table><tr><td colspan="2" rowspan="2"></td><td colspan="3">コスト</td></tr><tr><td>削減</td><td>維持</td><td>増加</td></tr><tr><td rowspan="3">成果</td><td>向上</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>維持</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>低下</td><td></td><td></td><td></td></tr></table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
		コスト																					
		削減	維持	増加																			
成果	向上																						
	維持																						
	低下																						
(3) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題（壁）とその解決策																							